

10月新刊図書

1 『夜の恩寵』

おんちよう

著者：三浦 しをん

出版社：集英社

夢のなかで生まれたものは、夢のなかに
かえ還っていく。

「カリスマ」をテーマに描き出される五つの物語。

その問いに答えてはいけない。決して。

夢か、うつつか。それとも——。

2 『氷河期のゴミ』

著者：櫛木 理宇

出版社：講談社

「もっといい時代に生まれていたら」
社会の理不尽に苦しんだ事のある、
すべての人へ。

3 『タイム・アフター・タイム』

著者：吉田 修一

出版社：幻冬舎

眩しい夏の初恋と、二十年後の再開——
あの日、二人は何を守り、何を手放したのか？